

小歌で楽しく。狂言の様々な謡をご堪能ください。

狂言会
こもればひ

野村万作・萬齋

狂言の世界

解説———深田 博治
狂言「昆布売(こぶうり)」野村 万作
狂言「小傘(こがらかさ)」野村 萬齋

2022年3月26日(土) 14:00開演(13:30開場)

西東京市 保谷こもればひホール メインホール
全席指定 一般 4,800円 友の会 4,300円 大学生以下 2,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※ご予約ご購入後はお客様都合による変更、キャンセルはお受けできません

【チケット発売】 電話042-421-2323(9:00~17:00) こもればひホール窓口(9:00~20:30)
友の会先行予約開始1/10(月) インターネット予約開始1/14(金) 一般発売1/15(土)
チケットは窓口もしくは全国のセブンイレブンで引き取り可能です

【チケット委託販売店】

・西村カメラ駅前店(東伏見駅北口) TEL 042-467-8167 ・保谷置西武柳沢駅北口) TEL042-461-3062
・むつみ書店(田無駅南口) TEL042-462-7421 ・まちテナ西東京(田無駅北口) TEL042-452-7305
・野崎書林(東久留米駅西口) TEL042-479-0201 ・ひばりテラス118(ひばりが丘団地バス停) TEL042-452-5758

全権：西東京市保谷こもればひホール指定管理者 042-421-1919

こもれび
狂言会

野村万作・萬齋

狂言の世界

今回はどちらも後半に謡(小歌)で
楽しく浮かれる場面がございます
狂言の様々な顔も合わせて
ご堪能ください。

番組

深田 博治

昆布売

昆布売 野村 万作

伴業 内藤 連

— 休憩 —

小 傘

伴 野村 萬齋

田舎者	石田 幸雄
新屋敷	高野 和憲
立業	深田 博治
中村	修一
内藤	裕基
野村	聡史
月崎	晴夫

昆布売(こぶうり)

供を連れずに出かけた大名が、通りかかった若狭の小浜の召し(献上)の昆布を売る男に声をかけ、骨してむりやり太刀を持たせる。しふしふ従っていた昆布売りだが、やがて我慢も限界に達し、隙を見て太刀を抜くと、逆に昆布を売れと大名を脅す。売りがたの下手な大名に、昆布売りはさまざまに節に乗って売ろうと注文をつけるが……

昆布売りが太刀を抜くことで強いはずの大名より優位に立つという、下克上の世相を反映した立場の逆転が笑いを誘う狂言です。また昆布の売り声には、浄瑠璃節や踊り節など中世の流行歌謡が取り入れられています。

小傘(こがさ)

田舎者が村に草庵を建立したのだが、當寺がないので街道に出て換している。僧と新屋敷(出家)して間もない修行中の僧がやがて来たのですくまに連れて帰る。しかしこの二人、実は博奕で食いつめた主従であった。法事が始まると、僧は賭場で聞き覚えた傘の小歌をお経のように唱えて参詣人たちをこまかし、僧が法悦に浸っている内に新屋敷に旗輪を渡ませようとするのだが、なかなか上手くない。そうしているうちに傘は益々高値していき……

中世のどかな様子がかうかがい知れる曲です。にわか坊主が傘の小歌を、お経のよう唱えるところが一つの聞きどころです。首尾長く事は進むのでしょうか？



※出演者及び内容は一部変更になる場合がございます。

西東京市 保谷こもれびホール

- ・西武池袋線保谷駅南口より、徒歩(所要時間約15分)
- ・保谷駅南口バスターミナルより、バスで保谷庁舎下車(所要時間約5分)
- ①番乗り場 西武バス三鷹駅行き [唐21]
- ②番乗り場 西武バス吉祥寺駅行き [吉63] 田無駅行き [田41]
- ※系統 [吉66] の吉祥寺駅行きバスは保谷庁舎を通りません。
- ・西武池袋線ひばりヶ丘駅より、はなバス第2ルートで保谷庁舎下車(所要時間約10分)
- ・西武新線田無駅より、西武バス保谷駅南口行き [田41] で保谷庁舎下車(所要時間約15分)
- ・西武新線東伏見駅より、はなバス第2ルートで保谷庁舎下車(所要時間約10分)
- ・JR吉祥寺駅・三鷹駅より、西武バス保谷駅南口行き [吉63] [唐21] で保谷庁舎下車(所要時間約30分)
- ※専用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席を1席空けての販売を予定しております。手洗い、手指の消毒、マスクの正しい着用および出来るだけ会話を抑えていただく、などのご協力をお願い申し上げます。また、入場時に検温をさせて頂き37.5度以上の方の入場をご遠慮いただきます。なお状況により変更になる可能性もございますので、最新情報につきましてはホールにお問合わせいただくか、ホームページなどでご確認ください。